

ウータン・森と生活を考える会

インドネシア・ボルネオ島における「開発」圧力に抗する 地域住民主体の伝統知に基づく収入創出と環境教育を通 じた熱帯林保全及びそれを支える日本でのしくみ構築

活動地域  インドネシア



アグロフォレストリーに向けて接木を学ぶ

課題

熱帯林破壊や森林火災の多くは、大企業の開発による土地転換によるものであり、開発圧力下にある地域住民の持続可能な収入創出と消費者側の啓発と支援の仕組み構築が必要。

目標

アグロフォレストリー・エコツーリズム等大規模開発に代わるオルタナティブな収入創出を地域住民主体で実行されるように促し、当事者として日本から支援する仕組みを作る。



今後の
展望

カリマンタンでの植林・アグロフォレストリー・環境教育は順調で、ウェブサイトを作成中。日本で動画やギャラリーを中心とした発信が広がり、今後支援を充実させてアクションを生み出すための仕組み作りを進める。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 活動1：中央カリマンタンで①33種類の在来樹種や果樹を植林、②アグロフォレストリー実施に向けて村人対象の環境教育、③上記等の活動を紹介するウェブサイト案を作成
- 活動2：東カリマンタンで①アグロフォレストリー植林を10ha拡大、②その普及のための村人対象の環境教育
- 活動3：日本から支える仕組み構築のため①学習会を5回開催（参加者217人）、②広報メディア制作検討ワークショップを通して、昨年度に制作したサイトや動画を活用した新コンテンツの発信に学生ボランティアと取り組んだ



ボランティア中心にSNSや
メルマガを発信

在来種や果樹の
植林面積

16 ha

学習会の参加

217人

今年度計画の達成度

90%

目標達成度

70%

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

国立公園内での植林地の調整について公園事務所との許可手続きが滞ったため公園内で植えることができなかった。

■工夫した点

国立公園に隣接する土地を管理している地元NGOと連携して、森林保護・再生に必要な彼らの土地での植林を進めることとした。

〒530-0015
大阪府大阪市北区中崎西1-6-36-308

電話：090-9916-1546

E-mail：contact-utan@hutangroup.org

HP：https://hutangroup.org/

